

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エステムコート浪速区日本橋5丁目EAST新築工事		
建設地	浪速区日本橋5丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	348.19	m <sup>2</sup>	
建築面積	226.79	m <sup>2</sup>	
延床面積	2,461.95	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2023年2月		

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**B-**  
BEE=0.8

環境品質 vs 環境負荷 L

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 81%  
③上記+②以外の 81%  
④上記+ 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0  
Q2 サービス性能: 3.3  
Q3 室外環境(敷地内): 1.4  
LR1 エネルギー: 2.9  
LR2 資源・マテリアル: 3.3  
LR3 敷地外環境: 3.1

ラベル表示: **有**

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア= 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア= 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境、サービス性能に配慮</li> <li>・敷地外環境への配慮</li> <li>・資源マテリアルの配慮に努めている</li> </ul>	特になし
<b>Q1 室内環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・床遮音性能LL-45とし、音環境に配慮・屋光の確保に努めている・内装材はすべてF☆☆☆☆以上とする・居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保</li> </ul>	<b>Q2 サービス性能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天井高2.5m以上</li> <li>・給排水配管は上位3種がB以上、Eは不使用</li> </ul>
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> <p>特になし</p>	
<b>LR1 エネルギー</b> <p>特になし</p>	<b>LR2 資源・マテリアル</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害物質を含まない防水プライマー採用</li> </ul>
	<b>LR3 敷地外環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LCCO<sub>2</sub>排出率81%</li> </ul>

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.7
配慮事項	・LCCO2排出率=81%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	・特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	・等級3を満たす	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.1
配慮事項	・BEIm=0.99	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) <b>等級3</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPIIm] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] <b>0.99</b>	住宅部分[BEI] <b>0.99</b>	非住宅部分[BEI][BEIm] -

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート (太陽光発電設備用)

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	( 185.5 ) m <sup>2</sup> 方位 ( 真南 ) 設置角度 ( 30 ) 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	( 74.2 ) m <sup>2</sup>
ウ 設置可能容量	( 11.1 ) kW
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ( )
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )	
2 導入する設備の概要	
ア 太陽光パネル面積	( ) m <sup>2</sup>
イ 発電容量	( ) kW
備考	
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。	

## 再生可能エネルギー利用設備導入検討シート (太陽熱利用設備用)

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 ( ) 高さ (約 ) m 水平距離 (約 ) m 方位 ( ) 高さ (約 ) m 水平距離 (約 ) m 方位 ( ) 高さ (約 ) m 水平距離 (約 ) m 方位 ( ) 高さ (約 ) m 水平距離 (約 ) m 方位 ( ) 高さ (約 ) m 水平距離 (約 ) m
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	共同住宅
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
ウ 設置可能面積	( 185.5 ) m <sup>2</sup>
エ 概算年間熱利用量	( 403,834 ) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ( )
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )	
2 導入する設備の概要	
ア 集熱パネル面積	( ) m <sup>2</sup>
イ 概算年間熱利用量	( ) MJ/年
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
備考	